

トンネル設備の紹介

●トンネル及び掘割区間の外観



トンネル区間



掘割区間

●防災設備の紹介

■通報・消火設備

●a 押しボタン式通報装置

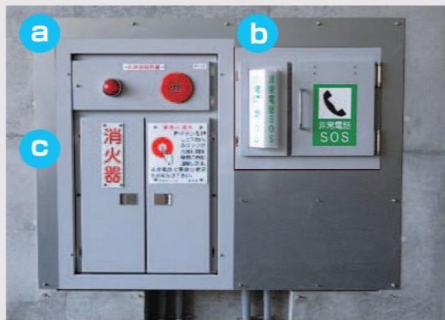
事故や災害の発生時に、ボタンを押すことにより警報表示板で異常を伝えます。

●b 非常用電話

事故や災害の発生時に、警察や消防へ通報するために使用します。

●c 消火器

火災発生時に、使用します。



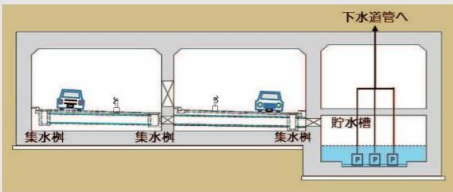
■警報表示板

事故や災害発生時に、利用者に対して危険を知らせます。



●排水設備の紹介

貯水槽に貯めた雨水は、ポンプで吸い上げ、下水道管に排水します。ポンプ(予備含め3基)は、最大で1分あたり9.6m³(9600リットル)の排水が可能です。



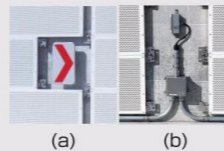
●安全・環境設備の紹介

■視線誘導設備

トンネルの曲線区間で運転手の視線を適切に誘導し、安全性を高めます。

●(a)線形誘導表示板

車のヘッドライトに反射する表示板を設置しました。



●(b)視線誘導灯

点滅するLEDライトを設置しました。

■吸音板

トンネル出入り口付近の自動車走行音を低減させるため、掘割区間の壁面に吸音板を設置しました。



■LED照明*

トンネル内を安全に走行させるため、トンネル入口付近の照明を天候に応じて自動で調整し、視認性を確保します。



*従来の蛍光灯に比べ約10倍(約9万時間)の寿命であり、電力消費を約6割削減します。

●発電設備の紹介

■高圧受変電設備

電力会社からの電力を変換しトンネル設備に供給します。

■非常用自家発電設備

停電した際に、ディーゼル発電機でトンネル設備に電力を供給します。



■無停電電源装置

停電した際に、非常用自家発電設備が稼働するまでの間、トンネル設備に電力を供給します。

お問い合わせ先

東京都第四建設事務所 工事第一課

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2丁目36-2

■設計に関することは → ☎03(5978)1730 (設計総括担当)

■工事に関することは → ☎03(5978)1771 (工事担当)

ホームページ: <https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jimusho/yonken/index.html>



東京都 四建 検索



登録番号(5)9 令和6年2月発行

放射第35号線だより

平和台トンネルを暫定開通します

東京都は、都市計画道路放射第35号線及び放射第36号線(板橋区小茂根四丁目～練馬区北町五丁目)の整備を進めています。

このうち、練馬区平和台四丁目から同区北町七丁目までの570mの区間(地下トンネル構造等の本線道路)について、暫定的に上り線・下り線各1車線を開通することになりましたので、地域の皆様にお知らせします。

引き続き、電線共同溝や遮音壁等を設置する歩道整備工事を行い、早期完成を目指してまいりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

暫定開通日時

～令和6年2月24日(土) 16時～

※当日の交通状況により、開通時間が変更となることがあります。



令和5年10月撮影

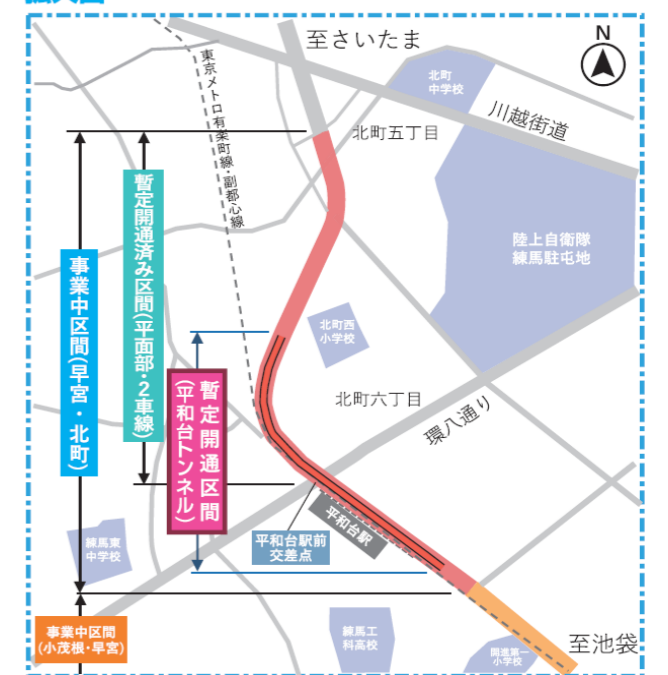


令和6年1月撮影

位置図



拡大図



凡例
● 放射第35号線(早宮・北町)(事業中区間)
● 放射第35・36号線(小茂根・早宮)(事業中区間)
● 放射第35号線(豊島中・早宮)(計画区間)

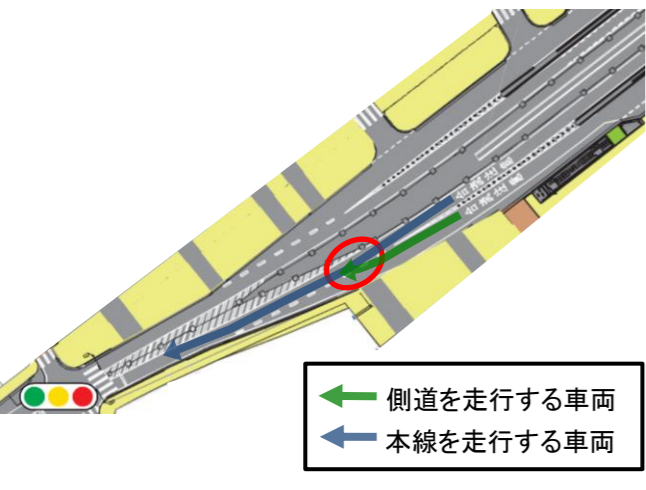
放射第35号線 平和台トンネルの暫定開通

至 荻窪

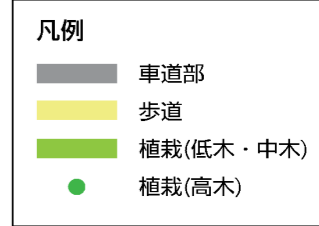
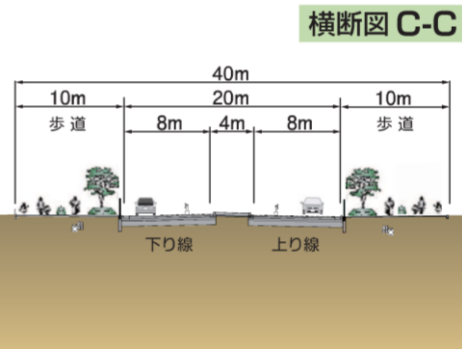
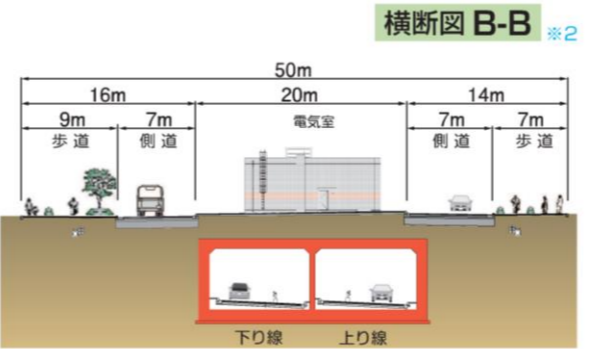
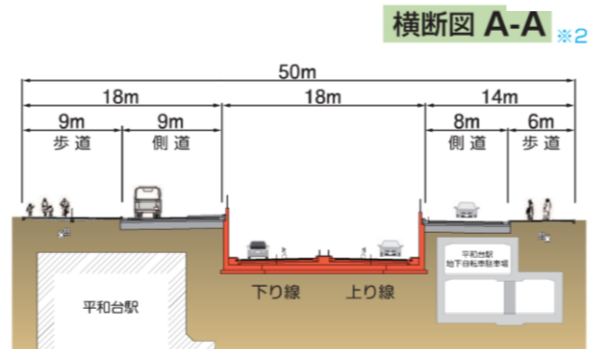
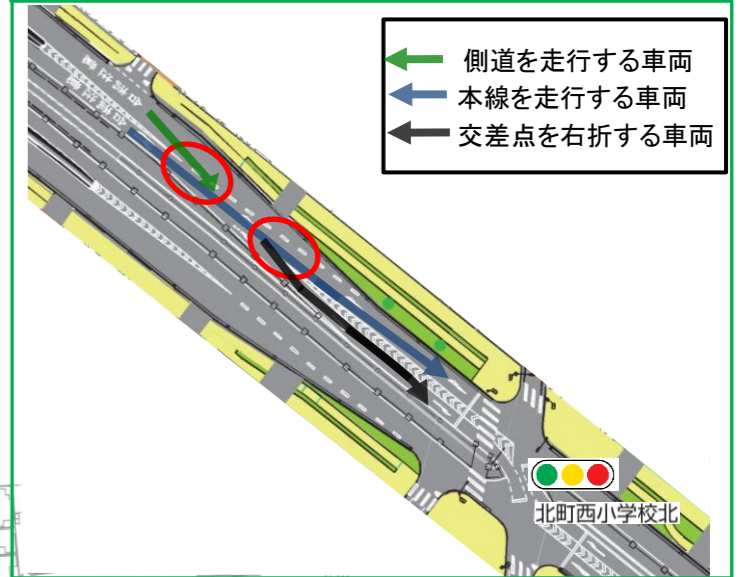
暫定開通区間 L=570m

「平和台トンネル」は自転車等(軽車両)の通行はできません

■側道合流箇所
○氷川台方面へ走行する側道の車両は、本線の車両に注意して合流してください。



■側道合流箇所
○さいたま方面へ走行する側道の車両は、本線の車両に注意して合流してください。
○「北町西小学校北交差点」を右折する側道の車両は、早めに本線へ合流し、右折車線に進入してください。



*1 現在2車線供用ですが前後区間の整備と合わせ将来4車線での供用となります。
*2 上り線・下り線各1車線を開通